

放射線部 新人教育プログラム 全体目標:医療人、組織の一員としての自覚を持ち、日当直業務を含めた放射線業務を安全に遂行できる

令和元年11月20日作成

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目 標		①社会人としての基本的な態度と行動を理解できる ②施設内の構造を理解できる ③放射線業務のルールを理解できる ④スタッフ、患者とのコミュニケーションがとれる ⑤電子カルテ操作を習得できる ⑥トラブル発生時の対応、報告の方法を学ぶ ⑦指導を受けながら ・放射線撮影時における医療安全を理解出来る ・基本的撮影技術の理解、習得ができる		①助言を受けながら ・自分の力で基本的な撮影が出来る ・日常業務の流れを理解し行動することが出来る ・放射線撮影時における医療安全を理解出来る ・トラブル発生時に適切に対応、行動できる ②放射線撮影装置の日常点検が出来る ③院内のルール(起案書、復命書等)を理解する		①自分の力で考えながら ・患者の状況に合わせて撮影、検査が出来る ・日常業務の中で優先順位を考え、行動することが出来る ・トラブル発生時に適切に報告、対応が出来る ・周囲の状況を把握し他スタッフの業務のサポートが出来る ②自分の健康管理が出来る		①当直業務に入るための業務の理解が出来る ②指導を受けながら ・救急CT撮影、血管造影撮影、救急一般撮影業務の理解と取得ができる ・検査内容を把握し理解ができる ・CT画像、血管造影画像の基本的な解剖の理解が出来る ・造影剤の危険性等を理解し安全に使用することが出来る ・救急撮影業務における医療安全を理解することが出来る		①助言を受けながら ・自分の力で基本的な救急撮影業務が出来る ・CT画像、血管造影画像の解剖、病変部を理解することが出来る ・検査内容を把握し撮像範囲等が設定できる ・日常点検の方法を理解できる ・造影剤を使用する検査を安全に行うことができる。 ・トラブル発生時に適切に対応、行動できる		①自分の力で考えながら ・患者の状態、周囲の状況に合わせ救急撮影業務ができる ・救急業務の中で優先順位を考え行動できる ・周囲の状況を把握し他スタッフのサポートができる ・トラブル発生時に適切に報告、対応ができる ・造影剤使用時等医療安全を理解し適切な対応ができる ②特定の疾患ではどのような検査が必要か理解し対応することができる	
集合教育	研修内容	新規採用者研修 フレッシューズセミナー(仙台) 放射線部医療安全講習会 放射線部感染管理講習会		診療放射線技師新人研修会(東京) (患者接遇、医療倫理、コンプライアンス)		外部講習会 学会の参加 院内講習会の参加 (防災、災害時対応)		フレッシューズセミナー(仙台) メーカーによるweb講演会 (造影剤使用のリスク管理)		放射線部医療安全トレーニング 医療技術部門合同研修会			
	指導内容	一般撮影 ポータブル撮影 透視撮影 パントモ撮影 マンモグラフィー 骨密度検査 各種マニュアルに沿って指導						救急一般撮影 救急ポータブル撮影 救急CT撮影 血管造影撮影 各種マニュアルに沿って指導					
職場内教育	指導方法	・入職時放射線部内オリエンテーションで放射線部概要、業務内容について講義 ・ペアで行動し実際に撮影、検査等を行いながら患者確認等医療安全における注意点や撮影技術等を指導する。 ・撮影後の画像評価の方法、再撮影を行う際の基準を示し指導する。		・見守りながら適切な撮影、検査が行えるよう指導、助言する ・再撮影等自己判断が出来るよう指導、助言を行う ・日常点検が出来るよう指導する		・撮影等実践させながら指導、助言を行う ・判断等に悩む場合に備え、相談できる体制を整えておく		・ペアで行動し実際に撮影、検査を行いながら医療安全における注意点や撮影技術等を指導する ・撮影後の画像評価方法、再撮影の基準を示し指導する ・他職種スタッフと協力して撮影、検査出来るよう指導する		・見守りながら適切な撮影、検査ができるよう助言する ・撮影範囲、画像評価等自己判断ができるよう助言をする ・他職種との連携、協力ができるよう助言する ・特定の疾患ではどのような検査が必要か指導する。		・CT検査等実践させながら指導助言を行う ・判断に悩むケースに備え相談できる体制を整えておく ・当直業務に向けた体制の構築	
	評 価	期首面談 自己評価設定	チェックシート		チェックシート			期中面談 自己評価入力	チェックシート		チェックシート		期末面談 自己評価入力 チェックシート